



矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

矢倉学区 (9月1日現在) (前月比増減)
 人口 9,921人 (+32人)
 男性 4,898人 (+16人)
 女性 5,023人 (+16人)
 世帯数 4,342世帯 (+20世帯)

発行
 矢倉学区未来のまち協議会
 連絡先
 TEL・FAX 077-565-1560
 E-mail yagura@machikyou.jp
 ホームページ
<http://www.kusatsu.or.jp/machikyou/yagura/>

草津市地域ポイント制度事業について

矢倉みらい通信8月号の続編です。

全国的に少子高齢化や地域コミュニティの希薄化が進む中、住民自治や地域のまちづくりへの関心を醸成することや、担い手を確保することが重要な課題となっていることから、まちづくりの新たな担い手を確保し、市民の皆様や地域が主体となった協働のまちづくりを前進させることを目指し、今年度より「地域ポイント制度事業」が実施されます。

概要

矢倉学区未来のまち協議会が実施する事業に「担い手」として参加した時にポイントを交付します。

目的

まちづくりの担い手を確保し、市民主体の協働のまちづくりを進めることを目的とします。

特徴

①新たに活動に参加する方のみを対象

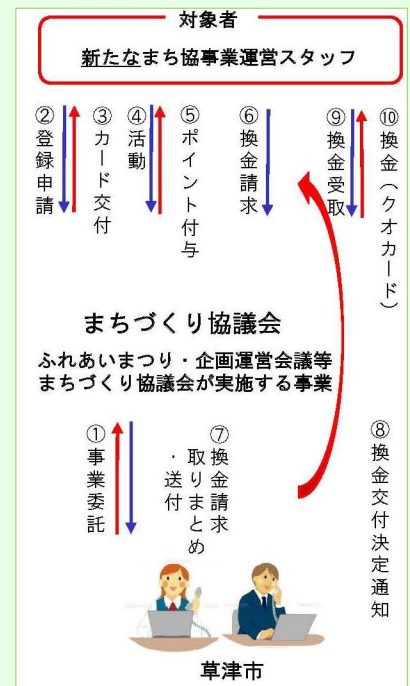
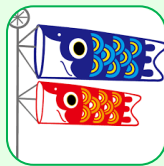
ポイント対象事業は矢倉学区未来のまち協議会が実施する事業として対象者は新たなスタッフとして参加する市内在住・通勤で満18歳以上の方のみ

②クオカードとしてポイント換金

- ・1時間以内=1ポイント、1時間超=2ポイント
- ・1ポイント=100円、5ポイントごとにクオカードとして換金
- ・上限：年間50ポイント=5,000円
- ・翌々年まで繰り越せます

「ポイント」の対象となる事業

- ①新規事業プロジェクト
- ②「矢倉朝市」運営事業
- ③交通安全サポーター
- ④鯉のぼり掲揚事業
- ⑤ふれあいまつり開催事業



お問合せ: 矢倉学区未来のまち協議会事務局
 TEL/FAX: 077-565-1560

平成30年度「市長とまちづくりトーク」の開催が決まりました。

来る10月29日(月) まち協役員、町内会長の出席を願い、市長とのまちづくりトークを開催します。今年度のテーマは、一つに「地域の防災・地域の防犯を考える」、二つ目には、「高齢者対策について」の二点について協議します。矢倉学区では、昨年地区防災計画の作成に取り組んだ中より課題として、特に有事における矢倉災害対策本部と草津市災害対策本部との連携や、まち歩きにより崩壊に繋がるブロック塀等の危険個所の再点検や空き家対策を中心に話し合いをテーマとしました。また、高齢者対策については、介護施設や医療福祉等高齢化社会を支える施策、認知症に対する地域の取り組み、市が支援出来る事業などについて意見を交わしていきたいと考えています。事業報告は、みらい通信12月号に掲載します。

**わんぱくプラザ矢倉っ子館外学習！
「船で家棟川を探検だ！」を開催**

8月9日(木)、小学1～6年生の23人が参加し、民生委員・児童委員の指導のもと、船で野洲市の家棟川を探検しました。講師にNPO法人家棟川流域観光船の松沢松治さんをお迎えし、船に乗って観察をしました。丁寧な指導を受け、前日から仕掛けられたさし網を引き揚げる様子を見た後、捕獲した魚の観察を行い、ニゴロブナやスッポンも捕りました。また魚の特徴や見分け方などの説明にみんな真剣に耳を傾けていました。

また、「琵琶湖と水」について「ゴミを捨てない、水を大切に使う」などで美しい琵琶湖を守るために自分たちには何ができるのかを考え、この後、野洲市花緑公園に移動し、27個の立方体を自由に積み上げたり、並べたりして動物や船などの積み木体験をしました。作品には色づけをして完成！子どもたちは出来上がった作品をお家などに飾ることをとても楽しみにしている様子でした。

学習後、船に初めて乗った。いろいろな魚がいておもしろかった。「積み木の工作ができて楽しかった。」「また参加したい。」などの感想が子どもたちから聞くことができ、有意義なひと時を過ごすことができました。



この魚なんの種類かな？



出来たら部屋に飾ろうかな♪

**平成30年度 第1回高齢者のつどい
「懐かしの歌」開催**

8月25日(土)、高齢者のつどい「懐かしの歌」事業が矢倉まちづくりセンター2階の大会議室で開催しました。「ほっこりカフェ」と名付けた会場には多くの方々に参加され、お茶とお菓子を

味わいながら昔懐かしい音楽の生演奏をこころゆくまでお楽しみいただきました。演奏者は、学区内在住の斎藤雅夫さんと平井章夫さん。

お二人の優しく心温まる演奏により、甘酸っぱい青春時代の思い出が甦った参加者もたくさんおられました。



よみがえる青春時代が懐かしく♪



ときに優雅に、ときに華麗に♪

人権フォーラム第3講座を開催！

8月1日(水)、矢倉まちづくりセンターにて、第3講座「“じんけん”ってだれのもの…？学ぶのはなぜ…？」と題して開催しました。

講師は草津市立笠縫東小学校の杉江範昭さんを迎え、平成28年に「部落差別の解消の推進に関する」法律が施行されたことから、「差別をする人をなくし、自分自身も他の人を差別していることに気が付けるように」等を学ぶことが出来ました。これからも隣人同士、笑顔でふれあい、思いやる心のある住み良いコミュニティ作りを目指して努力していきたいと心を新たにしました。

(人権フォーラム)



熱弁の杉江先生



人権の大切さなどの講義に真摯に聴講される参加者

「おとこの出番」活動報告

8月18日(土)、矢倉まちづくりセンターにて、今回は講座方式で、日頃関心を持つべきテーマで学習しました。

①「手話にふれてみよう」をテーマに、手話サークルAIA Iさんを迎え、日常の挨拶、苗字を指文字で伝える方法などを学びました。さらに童謡「ふるさと」を歌いながらの手話も習いました。思い通りに動かない指に、皆、悪戦苦闘しながらも聴力障害のご苦労の一端を体験しました。

②矢倉学区防災指導員の駒井良次さんから「身近な防災」について、災害が起きた時、自分自身の命の守り方や、日頃からの備えの大切さなどを学びました。

2件の講座を通じて、様々な人々との絆、協力しあうことの大切さなどを改めて痛感し、「今後の暮らしに活かしていきたい」などの感想が聞かれました。



自己紹介を手話で表現する方法などを体験！



身近に迫る自然災害についての防災学習！

楽しく学ぶ『大人のための 自分磨き』講座の受付開始！

Lesson.2 ～大人の可愛いクリスマスリース作り～

♪ナチュラル素材を使った

シンプルでお洒落なクリスマスリースを作りましょう♪

- ・日時:12/1(土)13:30～15:30
- ・場所:矢倉まちづくりセンター
- ・参加費:1,500円
- ・定員:20名(申込受付順)
- ・申込期間:10/20～27(土)
- ・申込方法:矢倉まちづくりセンターへ、
直接電話かメールにてお申込み下さい。

矢倉まちづくりセンター

TEL:077-565-1560

E-mail: yagura@machikyou.



(写真はイメージです)



絵画教室開催

8月4日(土)更生保護女性会主催で、追分町にお住いの画家田中孝先生をお迎えして、絵画教室を開催しました。参加者は、幼稚園児から小学校5年生までの20人、保護者も11人参加され、子どもたちが絵を描く様子を見学されました。水環境や琵琶湖をテーマに、「描きたいものを大きくかいてね。」という先生のお話の後、クレパスと水彩で思い思いの絵を描きました。

子どもたちはお絵かきが大好きです。この日は先生に絵の技法を教えていただいたり、ほめていただいたりして、多くの子どもが画用紙いっぱいこのびのびと描き、子どもたちはみんな満足そうな笑顔で「楽しかった！」と感想を話してくれました。



描き上げたご自慢の絵がズラリ♪

(更生保護女性会)

矢倉まちづくりセンターからのお願い

いつも矢倉まちづくりセンターをご利用頂き誠にありがとうございます。

なお、ご利用される際、次の事項にご協力下さいますようお願いいたします。

- センターの駐車場には限りがあります。皆さんで譲り合ってご利用ください。
- 部屋の借用予定が変更になった場合は、速やかにご連絡ください。
- 水道光熱費の削減にご協力をお願いします。
- 忘れ物(特に傘)がよくあります。お帰りの際は、今一度ご確認願います。

*コインコピー機を更新しました。

さらに便利にご利用いただけます。

- ・カラーコピー:30円/枚
- ・白黒コピー:10円/枚



こんにちは民生委員です 私達は次のような思いで

活動しています(その2)

今回は民生委員児童委員の信条:
「地域を知る」です。

私たちの活動は担当する地域に生活されている人びとを知ることから始まります。

さりげない日常の街角での出会いや挨拶を大切にしています。

日常の小さな積み重ねが大きな信頼につながるのだということを信じて地域を歩いています。

自分の足で得られた情報は活動を支えるうえでも大切なものとなります。

皆様の地域の担当民生委員を見かけられたらお気軽に声をおかけ下さい。

一わたくしたちは常に地域社会の
実情を把握することに努めます

キラン☆ひと

学童の安全を立哨で、その優しい思いを草花にも注がれて早や10年!



矢倉町
奥村 實さん

今月号は、矢倉小学校ボランティア歴10年という長年にわたってご活躍中の奥村實さんです。お話をうかがった時も、小学校の植物の手入れをされていました。およそ10年前、奥村さんのお孫さん達が小学校の入学時に、ふと敷地内の花壇や植木が荒れているのに気付く、それからほぼ毎日花々に水をやり、雑草を刈り、さらには矢倉幼稚園の敷地内も美しく保っておられます。奥村さんは「雑草が自ら『引いてください』と私の足元で語りかけて来るのです」とお話をされました。また「ただ手先で手入れするのではなく、全身で作業をしています」と話されたことに、改めて奥村さんの優しさと凄さに感動いたしました。

さらには、子ども達が登校、登園の際、雨の日も風の日も奥村さんは立哨をされています。そのおかげで、子どもたちは安全に、安心して通うことができます。他にも、1年生のさつま芋植えや、5年生の田植え・稲刈り体験など全校生徒の様々な活動のお手伝いもされており、矢倉の子ども達にはなくてはならない存在です。

奥村さんは「子ども達のかわいい姿を見ながら作業をしていることが私の幸せで、お礼の言葉が皆さんからのプレゼント。これからも続けていきたいです。」と優しい笑顔で話してくださいました。奥村さんは御年83歳。これからもお元気で過ごしていただき、素敵な笑顔を見せてくださりながらご活躍いただければと願っています。(取材者:U.M)

矢倉 ほっと一息

実りの秋ですね♪ 稲穂も重そうに揺れてます♪
もうすぐ刈入れ、美味しい新米が待ち遠しいなあ。
これは日本の田畑の美しい、そして芳醇な原風景
です。眺めているだけで心が落ち着きます。(K.I)



子育てホットステーションninjin

夏の終わりから秋にかけてスズメバチがとても活発に飛び回る事をご存知でしょうか？

お子さんとのお出かけの際などは特に気を付けてください。もし、ハチに刺されたら、先ず「毒のう」に注意して針を抜き取り、刺された部分を周囲から圧迫して毒出しをし、この後水洗いをします。そして速やかに医師に診てもらおうなどの処置をお勧めします。

ご参考: 下記の小児救急電話相談も利用できます。

- ① #8000 又は 077-524-7856
- ・平日・土曜日…18:00～翌日8:00
- ・日曜日・祝日…9:00～翌日8:00

- ② 医療ネット滋賀:

<https://www.shiga.iryo-navi.jp/>



ふれあいまつり

矢倉

平成30年11月4日(日)

9:30～14:30

矢倉小学校



会場にはゴミ箱がありません。
ゴミ袋をご持参頂き、会場に出た
ゴミは各自でお持ち帰り頂きます
よう、ご協力をお願いします。

会場に駐車場はありません。
会場内は全面禁煙・禁酒です。
安全で楽しいまつりにするため
にマナーを守りましょう♪

雨天時の変更など、詳しいことは全戸配布されるパンフレットをご覧ください